

愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター第8回国際学術シンポジウム

古代世界の鉄生産—中近東から東アジアまで—

Iron Production in the Ancient World—From Near East to Eastern Asia—

開催日時 2015年12月6日(日) 13:00~17:00

会場 エルおおさか・会議室(南ホール) 大阪府大阪市中央区北浜東3-14 Tel 06-6942-0001

ユーラシア大陸を西から東へダイナミックに伝播した製鉄技術。西アジア、ウラル(ロシア)、カザフスタン、ハカス(ロシア)、モンゴル、中国、そして日本にいたるまでの鉄の考古学研究の最前線を一挙に公開します。 言語：日本語

12:30 開場

13:00 開会の挨拶

13:05 村上恭通(愛媛大学)

展望：古代世界の鉄生産

13:35 津本英利(古代オリエント博物館)

西アジアにおける鉄の使用と生産の始まりについて

14:05 休憩

14:15 笹田朋孝(愛媛大学)

北アジアの初期鉄生産—匈奴を中心に—

14:45 安間拓巳(比治山大学)

日本における鉄生産の開始と展開

15:15 休憩

15:30 討論会(司会 村上恭通)

パネリスト

セルゲイ・クズミニフ(ロシア科学アカデミー考古研究所)

ルドミラ・コリャコーヴァ(ウラル大学)

サゲンデック・ジャウインバエフ(カラガンダ大学)

ピョートル・アムザラコフ(ハカス言語・文学・歴史研究所)

李映福(四川大学)

ギリアン・ジュレフ(エクセター大学)

新田栄治(鹿児島大学)

16:50 閉会の辞

通訳 ピョートル・ポダルコ(青山学院大学)

総合司会 榎林啓介(愛媛大学)

トルチェヤ製鉄遺跡(ハカス共和国)

【申し込み】 参加ご希望の方は、氏名、住所、電話番号、Emailアドレスを記入して、**Eメールにて** 11月20日(金)までにお申し込みください。先着180名様まで Email: kotetsuAIC@gmail.com